

地下水揚水施設の構造等		
揚水施設	名称又は番号	
	設置・変更予定年月日	年 月 日
	さく井年月日	年 月 日
	深度(地表面下m)・側管口径(mm)	深度 m、 側管口径 mm
	ストレーナーの位置 (地表面下m)	m ~ m、 m ~ m m ~ m、 m ~ m
揚水機	種類・名称・型式	
	原動機の出力・揚水能力	kW ℓ/分
	吐出口断面積	cm <sup>2</sup>
水量測定器	種類・名称・型式	
	検定年月日	
地下水水位	計測方法 (計器名称)	
	静止水位、揚水水位 (地表面下m)	m m
地下水揚水量		m <sup>3</sup> (1日平均)
地下水の用途		
施設数、吐出口断面積の合計、地下水揚水量の合計		
変更前	施設数、吐出口断面積の合計	本 cm <sup>2</sup>
	地下水揚水量の合計	m <sup>3</sup> (1日平均)
変更後	施設数、吐出口断面積の合計	本 cm <sup>2</sup>
	地下水揚水量の合計	m <sup>3</sup> (1日平均)
揚水施設担当者 所属、氏名、電話番号		

備考 1 必要に応じ図面を添付のこと。  
 2 複数の揚水施設の設置(変更)の場合は、地下水揚水施設の構造等について、揚水施設別に作成のこと。ただし、「施設数、吐出口の断面積の合計、地下水揚水量の合計」の欄については1枚目に記入し、2枚目以降には記入しないこと。  
 3 完成後、揚水試験を実施したときは、その報告書の写しを提出すること。